

2020年度京都大学「全学共通科目ガイダンス／全学機構ガイダンス」受講の手引

(国際高等教育院 HP 掲載版) 2020年3月31日

新型コロナウイルス対策のため、2020年度新生対象全学系ガイダンスは対面で実施せず、京都大学学習支援システム「PandA (パンダ)」による動画配信で実施します。PandA は、ガイダンス以降も各授業で使用されます。ぜひ、ガイダンス受講時に PandA へのアクセスも習得してください。なお、PandA は、PC からの利用をお願いしていますのでご注意ください (スマートフォン、タブレットなどでは利用できない機能があります)。

1

京都大学国際高等教育院 HP「全学共通科目ガイダンス」および「全学機構ガイダンス」

全学共通科目ガイダンス <https://www.z.k.kyoto-u.ac.jp/freshman-guide/schedule/guidance>

全学機構ガイダンス <https://www.z.k.kyoto-u.ac.jp/freshman-guide/schedule/special-seminor>

全学共通科目ガイダンスのページにて「全学共通ガイダンス (2020年度)」をクリックする。もしくは、全学機構ガイダンスのページにて「全学機構ガイダンス (学部生向・2020年度)」をクリックする。

※リンク先はいずれも同じ PandA のログインページです。いずれかからのクリックで OK。

京都大学 国際高等教育院

English

全学共通科目に関する質問・意見 > 事務局お問い合わせ > サイトマップ

新入生の方へ | 在学生・学内の方へ | 学外の方へ

国際高等教育院について > 教養・共通教育とは > 施設案内・アクセス > Q&A

トップページ > 新入生の方へ > スケジュール > 全学共通科目ガイダンス

全学共通科目ガイダンス

国際高等教育院では、入学式直前に新生全員を対象とした「全学共通科目ガイダンス」を実施しています。このガイダンスにおいて、本学の教育課程及び「自由の学風」に根ざした教育理念、さらには学生個々人の自学自習を基本精神とした教養教育の目的・目標等の紹介、並びに約1,000科目に及ぶ多様な全学共通 (教養) 科目の選択の仕方や適正な履修方法を説明し、高い志をもって勉学をスタートしてもらうことを期しています。

新型コロナウイルス対策のため、新生でのガイダンスは実施せずウェブ配信とします。
全学共通科目ガイダンス (2020年度) ※サイト準備中のため、まだアクセスできません。
に各自のキャンパスでガイダンスを受講してください。なお、ガイダンス動画は4月2日配信開始の予定です。ガイダンスで配布を予定していた資料は上記サイトに掲載しています。

ガイダンス動画を視聴するネットワーク環境が整っていない方のために、当初予定していたガイダンス実施日時にガイダンス動画を放映します。

日時	場所
4月2日 (木) 9:30~	吉田南4号館3階 4共30教室
4月3日 (金) 9:30~	
4月6日 (月) 9:30~	吉田南4号館2階 4共21教室

学部・学科による時間指定はありませんが、席に限りがあるため入場制限を実施することがあります。会場の混雑を避けるため、できるだけウェブ配信ガイダンスを視聴してください。

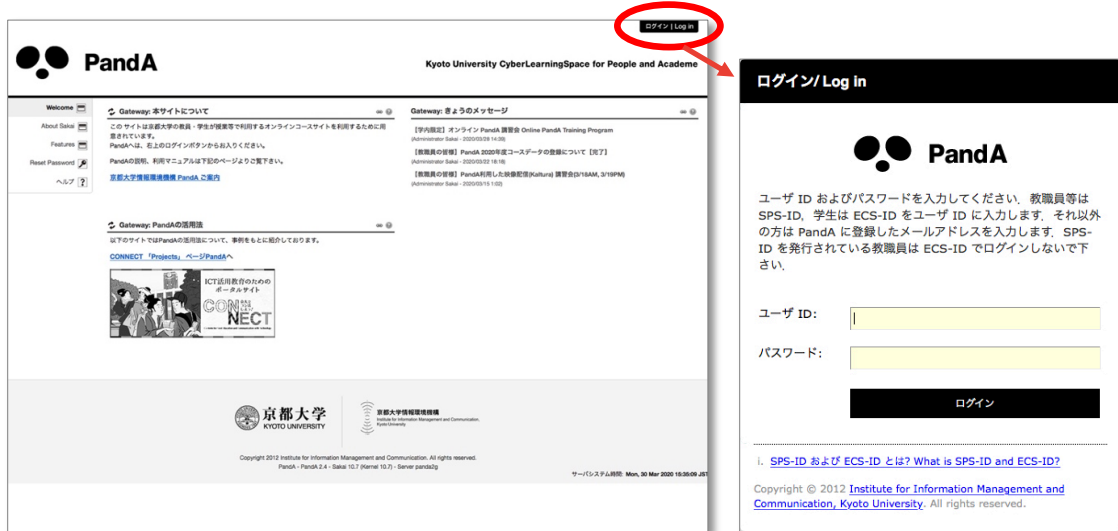
ガイダンス資料の印刷資料は以下の日時・場所で配布します。ガイダンス動画配信サイトに掲載されている資料と同じですので、必ず取りに来なければならぬわけではありません。印刷資料を希望される方のみ受け取りに来てください。

日時	場所
4月2日 (木)~4月7日 (火) 各日9:00~12:00、13:00~17:00 (土日を除く)	国際高等教育院棟1階 ロビー

※全学機構ガイダンス資料も同時に配布しています。



まずこの **ログインページ** をブックマークする。(この先、各授業で多用する)
次に自分の **ECS-ID** を入力して PandA にログインする。

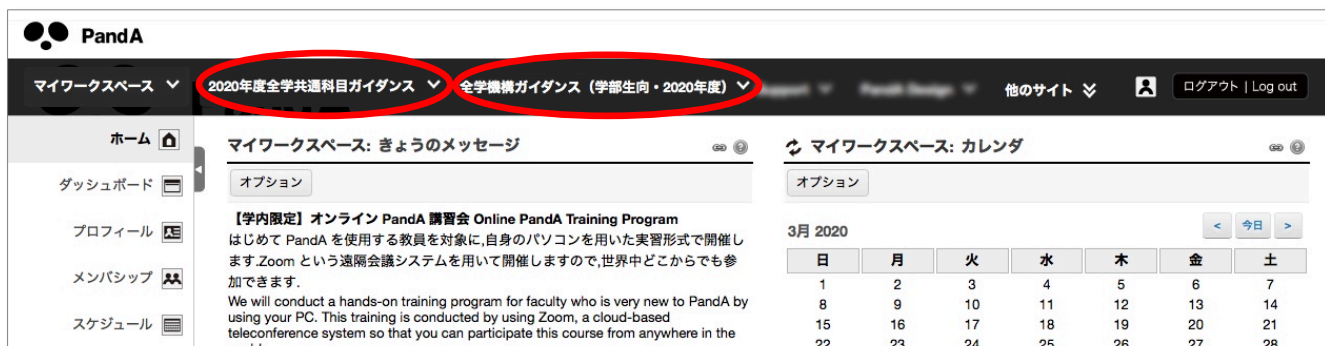


PandA の利用方法 (学生用マニュアル) 随時更新予定:

<http://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/services/ecs/pdf/chapter9.pdf>



タブに表示されるサイトから「2020年度全学共通科目ガイダンス」または「全学機構ガイダンス (学部生向・2020年度)」をクリックする。



各ガイダンスのサイトトップに記載された手順に沿って受講する。



備考：ヘッダ内のタブに探しているサイトが表示されていない場合

(A) 「他のサイト」をクリックすると全てのサイトが表示され、選択できます。



(B) さらに「サイトを検索」で目的のサイトを検索することもできます。



制作：京都大学情報環境機構 情報環境支援センター